

ANA 客室乗務員がシティセールスプロモーターとして着任

2月1日、市と連携してシティセールス等推進事業に取り組む株式会社 ANA 総合研究所の外山玲奈さんが「シティセールスプロモーター」として着任しました。

地域と地場産品の魅力を再発掘して磨き上げを行うことで、地域のブランド力向上と地場産品の流通量を拡大させることなどが目的。全日本空輸株式会社（ANA）の客室乗務員でもある外山さんは、各地の名産品に対する関心が高く、地方創生への取り組みを希望していたことから今回の着任につながりました。

外山さんは「小林の魅力・いいものを発信するため頑張っていきます」と抱負を話していました。



◀ SNS を活用して小林の魅力を発信していきます (@フェイスブック QRコード @インスタグラム QRコード)

ふるさとの魅力を考えるオンラインイベント初開催！

西諸地域の魅力を再発見し、ふるさとについて考えてもらうきっかけに。2月6日、西諸地域出身の30歳前後の人を対象にした「にしもろ2分の3成人式」がWEB会議システム「Zoom」を利用してオンラインで開催されました。

イベントは、西諸2市1町の若手職員で構成する実行委員会が県内で初めて企画し、県内外の若者約

30人が参加。西諸地域で活躍するUターン・Iターン者のトークセッションや、西諸にまつわるご当地クイズなどで、ふるさとの今を紹介しました。

参加した鹿児島県在住の押川公成さんは「コロナ禍で人と会えず寂しさを感じていましたが、イベントで人の温かさを感じることができました。機会があればまた参加したい」と話していました。



開花時期を前に自生地を野焼き

1月30日、国指定の天然記念物「エヒメアヤメ」自生地野焼きが行われました。当日は「エヒメアヤメを守り育てる会」(大菌良一会長)の会員および協力団体、関係者など約60人が参加。自生環境の整備を行い、3月～4月の開花時期に備えました。



ライオンズクラブ寄贈

2月9日、小林ライオンズクラブ(梅本孝司会長)が新入学生用のランドセルカバーを寄贈しました。同クラブが40年続けている事業。梅本会長は「新1年生が元気に、安全に登校できるようドライバーは運転時注意して欲しい」と想いを述べました。



企業の持つ知識・ネットワークを活用して「健幸のまちづくり」を推進

市民がいつまでも健康で幸せに暮らせる「健幸のまちづくり」を進める市では、連携企業が持つ知見やネットワークを市民の健康づくりに活かすことを目的として、2社と健康増進に関する連携協定を締結しました。

◆大塚製薬株式会社（1月13日締結）

熱中症予防や生活習慣病改善の啓発チラシ発行、健康づくりや介護予防に関するセミナーの実施、災害時の物資提供などについて、今後連携して取り組みます。

◆明治安田生命保険相互会社（2月4日締結）

健診・がん検診の受診率向上に向けた周知活動、市が実施する健康事業への参加、市主催イベント時の血圧・血管年齢測定などについて、今後連携して取り組みます。また、コロナ禍で奮闘する地域社会を支援することを目的とした「地域の元気応援寄附」の贈呈式も同日行われました。



活動機能強化のための活動マニュアルや委員とその役割の広報活動などが組織的かつ自主的な取り組みであり、模範的な活動であると評価されました

社会福祉の功労者へ野尻地区民児協が厚生労働大臣表彰を受章

2月4日、小林市野尻地区民生委員児童委員協議会(吉脇辰男地区会長)が、民生委員優良活動団体として厚生労働大臣表彰を受章したことを市長に報告しました。吉脇地区会長は「地域の方のご協力あつての受章と感謝します。今後も地域に愛される民児協として、社会奉仕の精神を大切にしていきます」と感想を話しました。



写真① 大塚製薬株式会社熊本支店 石田清 支店長
写真② 明治安田生命保険相互会社宮崎支社 小島啓 支社長